



島根県内で見つけた
「エシカル」につながる（エシカってる）
行動や事柄を Facebook で紹介
しています。

vol.11

「つかう責任」を想う、ひととき

Upload:

2022/9/15

最近、訪問した放送局では、積極的に SDGs に取り組み中。
出迎えてくれた社員の胸には、SDGs の 17 色のバッジ、
入口すぐの 17 段の階段は、目標を 1 つずつ踏みしめなが
ら上階へと続く。

「写真を撮ってもいいですか？」と尋ねると、
「こんなのもあるんですよ」と、ロビーに案内された。

細かいターゲットまで書かれた 17 の目標パネルの下に、
ずらりと手書きの付箋が張られている。

消費生活に通じる「12 つくる責任 つかう責任」の目
標パネルの下には、

- ・できるだけゴミを出さない
- ・マイバッグ、マイボトルを活用する
- ・環境に配慮した製品を選ぶ
- ・食べきれだけの食べ物を買う



といった、社員それぞれの取組目標や心
がけの表明。

消費者個人の心がけが一つずつ集まる
と、できることがこれだけあるのだな、
自分では思いつかなかった、それもでき
るかな、と気づいたりする。

とてもシンプルな方法で、楽しく皆で
「エシカル消費」に取り組みそうだ。

「エシカル消費」の推進

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的、道徳的」という意味の英語。
「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた、人や社会、環境などに配慮した消費行動のことです。
詳しくは、島根県消費とくらしの安全室の「エシカル消費の推進」のページをご覧ください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/syoku/shohi/kurasi_info/ethical.html

島根県環境生活部環境生活総務課
消費とくらしの安全室（島根県消費者センター）
〒690-0887 島根県松江市殿町 8-3

島根県消費者センター

Facebook は
こちらから→



facebook.com/Shimane.CIC